

会場包む、心地よい名曲

本社で八戸ジャズ楽団ライブ

マシユーズさんと一体演奏

八戸

デリー東北新聞社主催

の「JAZZ LIVE vol.3」が6日、八戸市のデリー東北ホールで開かれた。市内外から訪れた90人は、生演奏ならではの迫力と臨場感を味わいながら、優雅な午後のひとときを過ごした。

今回は八戸ジャズ楽団と、マンハッタンジャズクインテットリーダーでピアニストのデビッド・マシユーズさん（同市在住）が出演した。「Take Five」「Caravan」「Paper Moon」など15以上の名曲を披露。来場者は会場に響き渡る心地よい演奏に身を委ね、ジャズの世界に浸っていた。

同楽団のシニアとジュニアのリーダー佐藤永志さん（19）は「八戸学院大短期大学部2年」は「マシユーズさんと一緒に演奏できるのは本当にラッキーなこと。今回のステージでも、音使いやリズムなどの面で学びがあった」と充実した様子で話した。（出町佳菜）

多彩な楽曲で聴衆を魅了した「JAZZ LIVE vol.3」



卓越した演奏技術で来場者を楽しませたデビッド・マシユーズさん